

ガランタミンOD錠「サワイ」を

服用される患者さんにご家族・介護者の方へ

アルツハイマー型認知症の症状の進行を遅らせるお薬です。

お薬の飲み方

- このお薬を飲みはじめるときは、体をお薬に慣らすために、徐々にお薬の量を増やしていきます。
- 1回4mgを1日2回からはじめ、4週間後に1回8mgを1日2回にします。症状に応じて1回12mgを1日2回に増やすこともあります。

ガランタミンOD錠「サワイ」は
1日あたり16～24mgが標準の服用量です。

1日8mg (4mgを1日2回)	1日16mg (8mgを1日2回)	1日24mg (12mgを1日2回)
最初の4週間	4週間後～	症状に応じて増量※

※24mgに増量するのは、変更前の用量で4週間以上服用してからです。

- 吐き気などの副作用を軽減するために、食後に服用するようにしてください。
- このお薬は、口の中で溶けるため、水なしでも服用できます。ただし、寝たままの状態では、水なしで服用しないようにしてください。
普通のお薬と同じように水で服用することもできます。どちらの飲み方でも、効きめは変わりません。

服用にあたっての注意点

- 医師の指示通りに、決められた量を服用してください。医師の指示なく服用をやめてしまうと、症状が悪化することがあります。患者さん本人やご家族の判断で服用をやめたり、お薬の量を調節しないで、医師に相談してください。
- 飲み忘れに気がついた際は、できるだけ早く1回分を服用してください。ただし、次の服用時間が近い場合は、1回とばして、次の服用時に1回分を服用してください。絶対に2回分を一度に服用しないでください。
- 決められた量より多く飲んでしまった場合は、すぐに医師または薬剤師に相談してください。

ウラ面もお読みください▶

- 他のお薬と一緒に飲む場合、組み合わせによってお薬の作用が強くなり、弱くなったりすることがあります。他に服用しているお薬があれば、必ず医師または薬剤師に伝えてください。
- アルツハイマー型認知症では、自動車の運転や機械の操作能力が徐々に低下する可能性があります。また、このお薬を服用中にめまい、眠気があらわれることがありますので、自動車の運転など危険を伴う作業を行う場合には、十分注意してください。

副作用について

- 以下のような症状があらわれることがありますので、症状に気づいた場合は、医師または薬剤師に相談してください。

・吐き気 ・食欲低下 ・便がやわらかくなる、下痢 ・頭痛

- 吐き気などの消化器症状は、食後に服用することで軽減されることがあります。
- このお薬により、体重が減少することがあります。体重が減った場合は、医師または薬剤師に相談してください。
- まれに、次のような副作用が起こることがあります。症状に気づいた場合は、すぐに医師の診察を受けてください。

・失神、徐脈、心ブロック、QT延長（気を失う、脈が遅くなる、息切れ、めまい）

きゅうせいはいんぱつせいほっしんせいのうほうしょう
・急性汎発性発疹性膿疱症（発熱、赤い斑点、赤くなった皮膚に小さな白いブツブツが出る）

・肝炎（全身のだるさ、食欲不振、皮膚や白目が黄色くなる）

おうもんきんゆうかいししょう
・横紋筋融解症（筋肉痛、手足のしびれ・こわばり、尿が赤褐色になる）

気になる症状があらわれた場合は、医師または薬剤師に相談してください



その他の注意点

- ☒ 服用する回数や量をまちがえないように、お薬はご家族や介護者の方が管理してください。
- ☒ 小さなお子さんの手の届かないところに保管してください。
- ☒ 直射日光と湿気を避けて、室温で保管してください。